

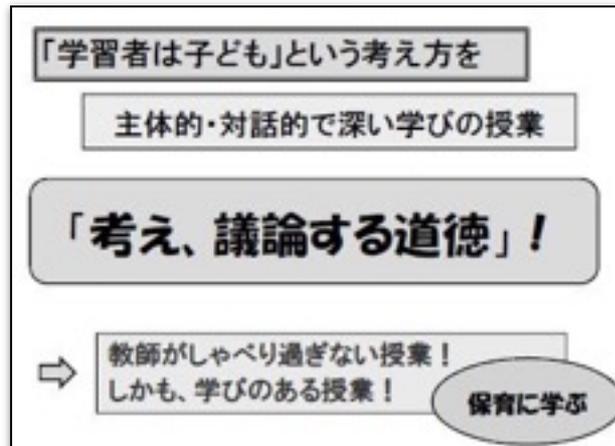
あかし教育研修センター通信

教育課題 特別講座

「特別の教科 道徳」スタート!! ～思いっきり考え合う授業をめざして～



畿央大学
島 恒 生 教授

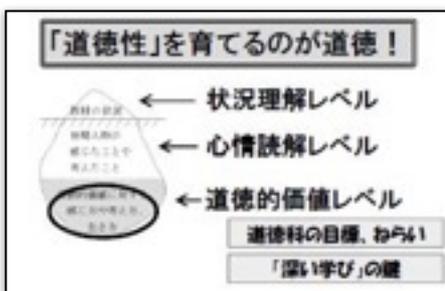


2月26日(火)に第5回教育課題特別講座を行いました。本年度「特別の教科 道徳」が小学校でスタートしました。各小学校は、試行錯誤しながらも、手探りの1年でした。次年度につなげるこの時期、道徳の授業をもう一度考え直す機会になりました。島先生から『子どもにとっても、教師にとっても楽しい道徳の時間とは?』

◎「納得」と「発見」のある授業 ◎頭がフル回転する授業 ◎一人一人の思いが自由に出て、認め合いのある授業 ◎時間があっという間に感じる授業 ◎授業が終わっても余韻のある授業 ◎「先生 またしようよ」という声の出る授業 を目指しましょうとお話がありました。そのためには、子どもが思いっきり考えたい発問が大切です。「ブランコ乗りとピエロ」(文科省 指導資料より)の題材をもとに、どんな中心発問がピッタリくるのか、参加者同士でいろいろと考えてみました。どうしても心情理解レベルの発問になってしまいます。『道徳的価値レベルの発問になると、子どもが考えだしますよ』とアドバイスをいただきました。「ピエロの心から悩む気持ちが消えたのはなぜでしょう?」 ナルホド・・・

教師がしゃべり過ぎない授業づくり。子どもたちの中に“ないもの”を探すのではなく、“あるもの”に気づかせる授業づくり。意識的にプラス思考で取り組む授業づくりが求められているとお話がありました。

参加者からは、「子どもが話したくなる発問づくりからはじめます」「お話をうかがってすぐに授業がしたくなりました」「道徳が小さな国語の時間になっていたことに気づきました」「子どもの思考にそって授業を行うことの大切さを学びました」など、次年度につなげていきたいという思いが伝わってきました。次年度は、中学校で始まります。「考え、議論する道徳」をさらに追求していきたいと感じました。



子どもにとっても、教師にとっても楽しい道徳とは?



発行：あかし教育研修センター

〒673-0882 明石市相生町2丁目5番15号 明石市役所北庁舎(旧保健センター)

TEL: 078-918-5815 FAX: 078-918-5817

E-mail: ed_center@city.akashi.lg.jp



過去の通信を見ることができます。